

MD501 MD808 シリーズ詳細マニュアル

ペン型バーコードリーダーMD501 と

小型 CCD スキャナーMD808 シリーズのマニュアルです。

モデルにより一部利用が出来ない設定がございます。

目次

1.LED/ビープ音について	6
2.接続方法について	7
2-1.RS-232C（別売:RS-232C モデルのない機種もございます。）	7
2-2.USB モデル（ハンディ型/超小型モデル）	8
2-3.Micro-B モデル（Micro-B 対応の Android・Windows 等）	9
2-4.USB モデル（ペン型モデル）	10
4.スキャナの設定変更方法	11
5.初期化・バージョン確認・基本設定コード	12
6.照射方法の設定	13
7.ブザー音の設定	14
8.バーコード読み取り時の末尾付加コード設定	15
9.バーコードの文字数送信	15
10.バーコードの誤読軽減設定	16
11.ネガコード（反転コード）の送信	17
12.バーコード間遅延	17
13.文字間遅延	18
14.キーボードレイアウト-1	19
14.キーボードレイアウト-2	20
15.Caps LOCK の設定	21
16.エミュレーションキーの設定	21
17.パソコンの設定	21
18.インターフェイスの設定	22
19.スタンドの自動認識の設定	22
20.照射時間	23
21.同一コード遅延	24
22. スキャナーの設定送信・RS232 設定	25
22-1. バンドレート(RS232)	25
22-2. データビット・パリティビット(RS232)	26
22-3. STOP BITS (RS232)	27
22-4. HANDSHAKING (RS232)	27
22-5. ACK / NAK (RS232)	27
22-6. FLOW CONTROL:TIME OUT (RS232)	28
22-7. BCC (RS232)	28
23. 最小幅認識秒数・ペン型 設定	29
24-1.バーコードの読み取り設定（送信する種類）	30
24-2.バーコードの読み取り設定（送信する種類）	31
25. CHINA POSTAL CODE[TOSHIBA CODE]の設定	32
○CHINA POSTAL CODE の読み取りの設定	32
○CHINA POSTAL CODE のチェックディジットの設定	32
26. MSI の設定	33

○MSI の読み取りの設定	33
○MSI のチェックディジットの設定	33
27. UK PLESSEY CODE の設定	34
○UK PLESSEY CODE の読み取り設定	34
28. CODE 93 の設定	34
○CODE93 の読み取り設定	34
29. TELEPEN の設定	34
○TELEPEN の読み取り設定	34
30. IATA の設定	35
○IATA の読み取り設定	35
○IATA のチェックディジット設定	35
31. INTERLEAVED 2 OF 5 の設定	36
○INTERLEAVED 2 OF 5 の読み取り設定	36
○INTERLEAVED 2 OF 5 のチェックディジット設定	36
○INTERLEAVED 2 OF 5 の先頭・末尾 1 桁の送信設定	36
32. CODE 11 の設定	37
○CODE11 の読み取り設定	37
○CODE11 のチェックディジット設定	37
33. INDUSTRIAL 2 OF 5 の設定	38
○INDUSTRIAL 2 OF 5 の読み取り設定	38
○INDUSTRIAL 2 OF 5 のチェックディジット設定	38
34. MATRIX 2 OF 5 の設定	39
○MATRIX 2 OF 5 の読み取り設定	39
○MATRIX 2 OF 5 のチェックディジット設定	39
35. CODABAR(NW-7/送り状に多く使われるコード)の設定	40
○CODABAR の読み取り設定	40
○CODABAR のチェックディジット設定	40
○CODABAR のスタート・ストップ設定-1	40
○CODABAR のスタート・ストップ設定-2 (送信あり・無しの設定)	41
○CODABAR の CLSI フォーマット設定	41
36. ABC- CODABAR の設定	42
○ABC-CODABAR の読み取り設定	42
37. CX CODE- CODABAR の設定	42
○CX CODE- CODABAR の読み取り設定	42
38. CODABAR COUPLING の設定	42
○CODABAR COUPLING の読み取り設定	42
39. CODE 39 & CODE 39 FULL ASCII の設定	43
○CODE39 の読み取り設定	43
○CODE39-フルアスキーコードの読み取り設定	43
○CODE39 チェックディジットの読み取り設定	43
○CODE39 スタート・ストップの読み取り設定	44
40. CODE 32 の設定	44

○CODE32 の読み取り設定	44
41. UPC-E の設定	45
○UPC-E の読み取り設定	45
○UPC-E の先頭文字送信設定	45
○UPC-E のチェックディジット送信設定	45
○UPC-E の UPC-A 変換 (0 を付加して UPC-A にする設定)	45
○UPC-E0 の設定	46
○UPC-E1 の設定	46
○UPC-E のアドオン 5 読み取り設定	46
○UPC-E のアドオン 2 読み取り設定	47
○UPC-E とアドオンの間に「スペース」付加設定	47
○UPC-E がアドオンコードの場合のみ送信する	47
42. UPC-A	48
○UPC-A の読み取り設定	48
○UPC-A の先頭文字送信設定	48
○UPC-A のチェックディジット送信設定	48
○UPC-A の JAN-13 展開設定 (12 桁のバーコードを 13 桁にする)	48
○UPC-A のアドオン 5 の読み取り設定	49
○UPC-A のアドオン 2 の読み取り設定	49
○UPC-A とアドオンの間に「スペース」付加設定	49
○UPC-A がアドオンコードの場合のみ送信する	49
44. EAN-8/JAN-8	50
○EAN-8/JAN-8 の読み取り設定	50
○EAN-8/JAN-8 の先頭文字送信設定	50
○EAN-8/JAN-8 のチェックディジット送信設定	50
○EAN-8/JAN-8 のアドオン 5 の読み取り設定	50
○EAN-8/JAN-8 のアドオン 2 の読み取り設定	51
○EAN-8/JAN-8 とアドオンの間に「スペース」付加設定	51
○EAN-8/JAN-8 がアドオンコードの場合のみ送信する	51
45. EAN-13/JAN-13/ISBN/ISSN/ISMN	52
○EAN-13/JAN-13 の読み取り設定	52
○EAN-13/JAN-13 の先頭文字送信設定	52
○EAN-13/JAN-13 のチェックディジット送信設定	52
○EAN-13/JAN-13 とアドオンの間に「スペース」付加設定	53
○EAN-13/JAN-13 がアドオンコードの場合のみ送信する	53
○ISBN の読み取り設定	53
○ISSN の読み取り設定	54
○ISMS の読み取り設定	54
46. EAN/UCC-128, GS1-128	55
○EAN/UCC-128, GS1-128 の読み取り設定	55
○EAN/UCC-128, GS1-128 の FNC キー送信設定-1 (有効/無効)	55
○EAN/UCC-128, GS1-128 の FNC キー送信設定-2 (内容のカスタマイズ)	55

46. CODE 128	56
○CODE128 の読み取り設定	56
47. GS1 DataBar	57
○GS1 DataBar の読み取り設定	57
○GS1 DataBar のチェックディジット送信設定	57
○GS1 DataBar の先頭文字(アプリケーション ID 「01」)送信設定	57
48. GS1 Databar Limited	58
○GS1 Databar Limited の読み取り設定	58
○GS1 Databar Limited の読み取り設定	58
○GS1 Databar Limited の先頭文字(アプリケーション ID 「01」)送信設定	58
49. GS1 DataBar Expanded	59
○GS1 DataBar Expanded の読み取り設定	59
50. 最小読み取り桁数の設定	60
51. 最大読み取り桁数の設定	62
52. 先頭文字/末尾文字 付加の設定	64
54. CODEID.....	65
○CODE ID の送信設定.....	65
○SET ID カスタマイズ.....	66
○シンボルコード ID 識別子.....	67
53. ASC2 コード表-1.....	68
53. ASC2 コード表-2.....	69
53. ASC2 コード表-3.....	70
53. ASC2 コード表-4.....	71
53. ASC2 コード表-5.....	72
53. ASC2 コード表-6.....	73
54.初期設定	74
54.初期設定-2	75
54.初期設定-3	76
54.初期設定-4	77
55.初期設定-5	78

1.LED/ビープ音について

ビープ音や LED の表す状態は下記の図のとおりです。
一部、インジケータ（LED の色やビープの音）が機種によって異なる場合や
機種によっては搭載されていないものもございます。

スキャナ	状態	青/緑 LED	赤 LED	ビープ音	備考
	初期化/起動時		2 秒ほど点滅	1 回の長いビープ音	
	読み取り成功時	1 回点滅		ビープ音 1 回	
	接続成功時	2 回点滅		ビープ音 2 回	
	設定コード読み取り時			ビープ音 2 回	
	メモリにデータ保存時 (メモリ搭載モデルのみ)	1 回点滅		2 回の短いビープ音	バッチモードを参照 またはメモリモード
	無線の切断時 (無線/Bluetooth 搭載モデル)	2 秒ほど点滅		ビープ音 3 回	
	エラー			3 回の短いビープ音	RESET / ABORT を スキャンして再試行する
	ピンコード入力の失敗 (無線/Bluetooth モデル)	点滅		3 回の短いビープ音	スキャンピンコード停止と再試行
	接続が出来ていないため 送信不可	点滅		3 回の短いビープ音 いくつかの短いビープ音 複数回の短いビープ音	
	バッテリー残量：小		点滅	ビープ音 5 回	
	電源オフまたはスタンバイ				パワーオフタイムアウトを参照
	状態	青 LED	赤 LED	緑 LED	備考
クレードル	接続成功	点灯			
	充電中		点灯	点滅	電源アダプターが必要
	充電完了			点滅	満充電まで 4 時間

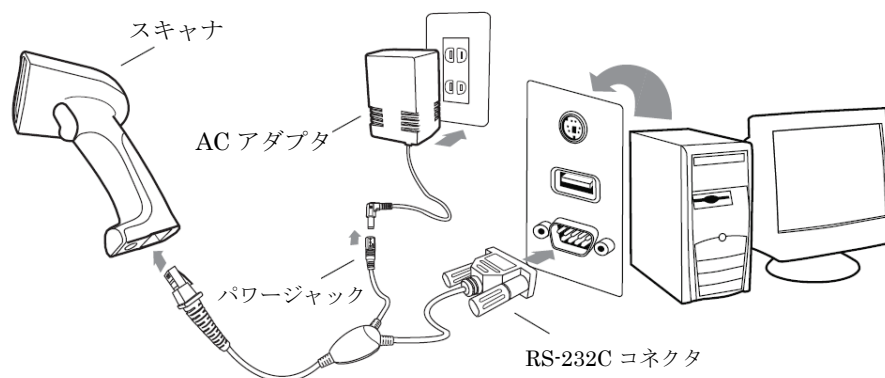
2.接続方法について

2-1.RS-232C（別売:RS-232C モデルのない機種もございます。）

- 1.ホストコンピュータの電源を切ります。
- 2.スキャナとコンピュータの間のケーブルを外します。
- 3.電源アダプタをケーブルに接続します。
- 4.コンピュータを再起動します。
- 5.電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。
- 6.スキャナからビープ音が鳴ります。
- 7.スキャナのデータを受信するソフトの RS-232 インタフェースを設定します

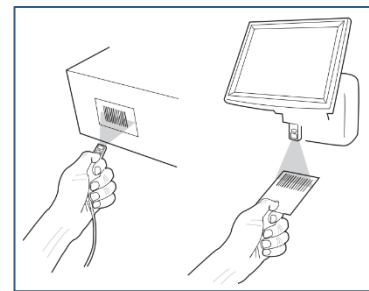
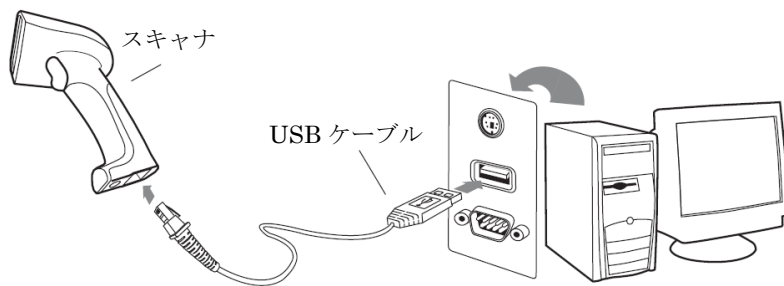
○RS-232 プロトコルの設定：ボーレート、ストップビット、ハンドシェイク、データビット、パリティ

- 9.バーコードをスキャンして、データが送信されていれば設定完了です。

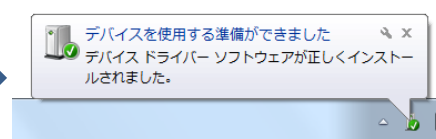
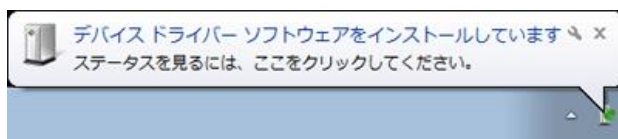


2-2.USB モデル（ハンディー型/超小型モデル）

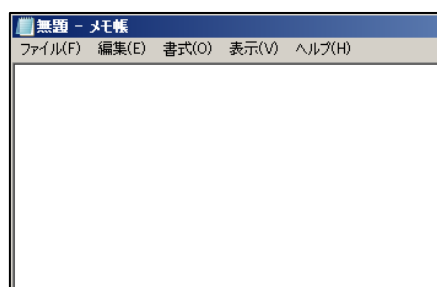
- ① PC にバーコードリーダーを接続します。



- ② 初回時等、下記のメッセージが出てきたら完了までお待ち下さい。
※インストール済みの場合はこの項目は飛ばし次に進んでください。



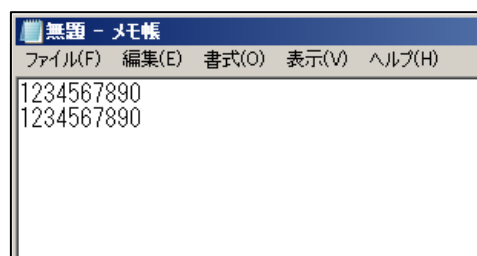
- ③ メモ帳などのアプリケーションを開いてください。



- ④ バーコードを読み取ってください。



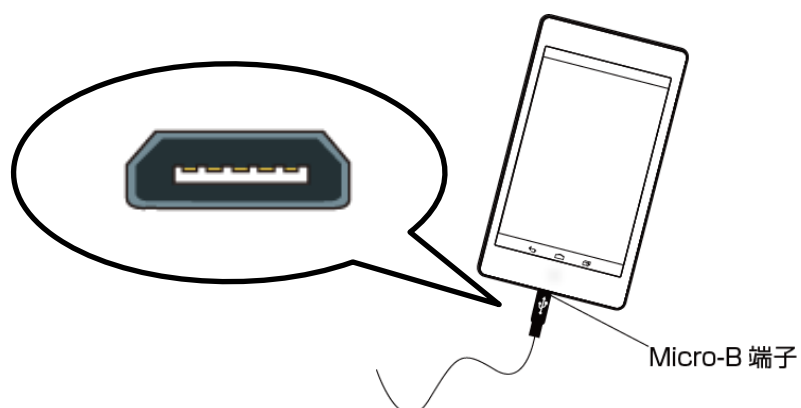
- ⑤ バーコードデータが入力されたら完了です。



2-3. Micro-B モデル（Micro-B 対応の Android・Windows 等）

① Micro-B 端子にバーコードリーダーを接続します。

※ 接続の際はケーブルの向きに気をつけて取付けてください。



② メモ帳などのアプリケーションで送信を確認してください。

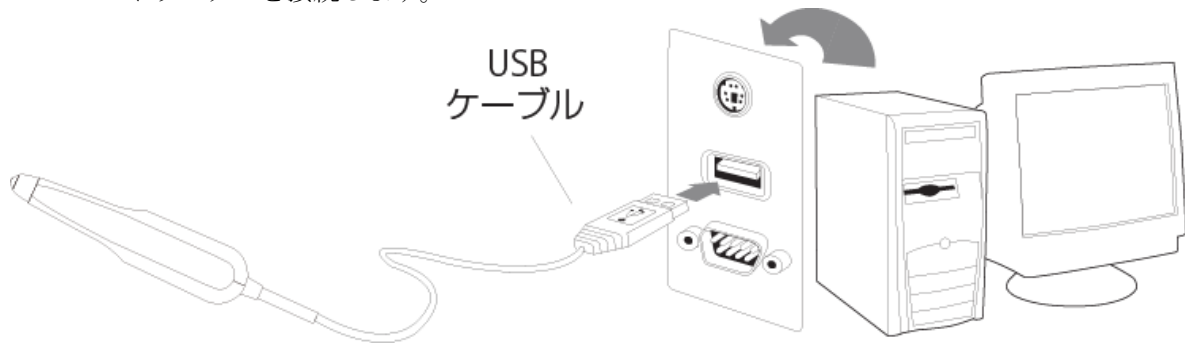
The screenshot shows a mobile application interface with a spreadsheet. The status bar at the top indicates 95% battery and the time 11:27. The spreadsheet has columns A, B, C, and D, and rows 1 through 6. The data in the spreadsheet is as follows:

	A	B	C	D
1	12345			
2	abcde			
3	55555			
4				
5				
6				

A green circle highlights the cell in row 5, column A, and a green line connects it to the cell in row 4, column A.

2-4.USB モデル（ペン型モデル）

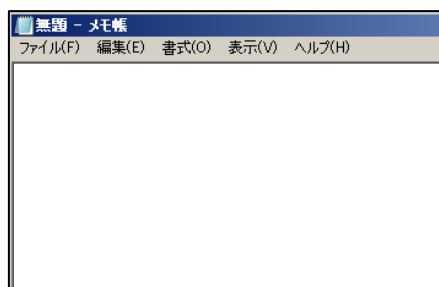
- ① PC にバーコードリーダーを接続します。



- ② 初回時等、下記のメッセージが出てきたら完了までお待ち下さい。
※インストール済みの場合はこの項目は飛ばし次に進んでください。



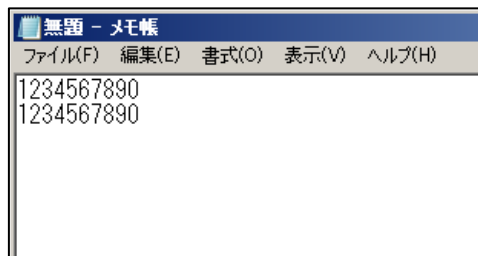
- ③ メモ帳などのアプリケーションを開いてください。



- ④ バーコードを読み取ってください。バーコードを横になぞり読み取ります。



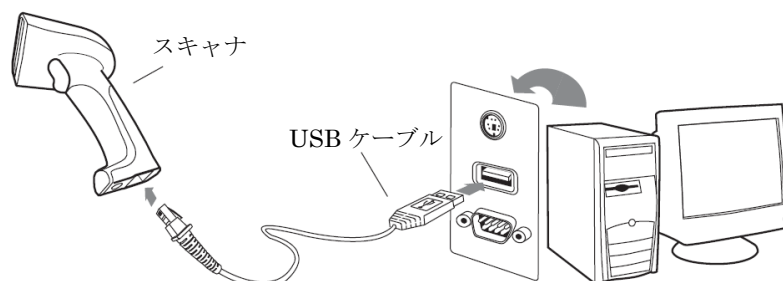
- ⑤ バーコードデータが入力されたら完了です。



4. スキャナの設定変更方法

バーコードリーダーは設定コードを読み取ることで一部設定を変更することが出来ます。設定は下記のとおりです。

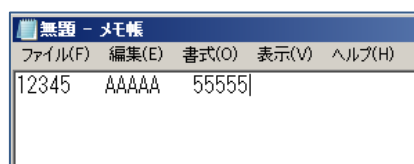
1. PC にスキャナを接続してください。



2. 設定したい項目のバーコードを読み取ってください。



3. メモ帳等で設定内容が反映されているかご確認ください。



5.初期化・バージョン確認・基本設定コード

バーコード	値	内容	説明
.A001\$ 	.A001\$	初期化	バーコードリーダーの設定を初期値に戻します。
.A007\$ 	.A007\$	バージョン チェック	メモ帳などのアプリケーションを開き、左のコードを読み取るとバージョンが表示されます。
.B015\$ 	.P015\$	設定コード ON●	設定コードを読み取った際に設定を反映します。
.B016\$ 	.P016\$	設定コード OFF	設定コードを読み取った際に設定を行いません。

6.照射方法の設定

バーコードリーダーの照射方法の設定が出来ます。

一部非対応機種がございます。(ペン型:MD501)

バーコード	値	内容	説明
. F005\$ 	.F005\$	常時照射モード	LED は常に点灯します。 トリガーは機能しません 連続モード。
. F001\$ 	.F001\$	フラッシュモード	・バーコードがスキャナの近くにある場合は LED が点灯し、60 秒後にバーコードが検出されない場合は点滅し始めます。 ・トリガーはフラッシュモードでは機能しません。
. F002\$ 	.F002\$	トリガーモード●	・トリガーを押すと LED が点灯します。 ・トリガーを放すと LED が消灯します。
. F006\$ 	.F006\$	オートオフ	・トリガーが押されると、LED は常に点灯します。 ・60 秒後にバーコードが検出されないと、LED は消灯します。
. F003\$ 	.F003\$	トグルモード	・トリガーが押されると、LED は常に点灯します。 ・1 つのバーコードを読み取ると、LED が消灯します。
. F007\$ 	.F007\$	自動検出/ ハンズフリーモード (CCD)	・自動検出モード (CCD) がオンの場合、無効時間が経過した後にバーコードが検出されないと、LED は消灯します。 ※デフォルト 3 秒 ・バーコードが検出されると、LED が自動的に点灯します。
. F010\$ 	.F010\$	自動検出/ ハンズフリーモード (レーザー)	・自動検出モード (レーザー) がオンの場合、無効時間が経過した後にバーコードが検出されないと、LED は消灯します。 ※デフォルト 3 秒 ・物体が検出されると、レーザーは自動的に発光します。

7. ブザー音の設定

バーコード読み取り成功時の音量を設定できます。

バーコード	値	内容	説明
. F012\$ 	.F012\$	読み取り音無し	読み取り音なし
. F014\$ 	.F014\$	読み取り音：高い	ブザー音を高に設定します。
. F013\$ 	.F013\$	読み取り音：中 ●	ブザー音を中に設定します。
. F017\$ 	.F017\$	読み取り音：低い	ブザー音を低に設定します。

8.バーコード読み取り時の末尾付加コード設定

バーコード読み取り時にバーコードデータの後に文字を付加することが出来ます。

付加順番:「バーコードデータ」+「末尾付加コード」

バーコード	値	内容	説明
.D010\$ 	.D010\$	NONE(末尾無し)	末尾に文字を付加しません。
.D011\$ 	.D011\$	LF	末尾に (LF) を付加します。
.D012\$ 	.D012\$	CR (改行) ●	CR を付加します。 Windows 系システムの改行 (Enter)
.D013\$ 	.D013\$	CR+LF	「CR+LF」を付加します。
.D014\$ 	.D014\$	TAB	TAB キーを付加します。
.D015\$ 	.D015\$	SPACE	スペースキーを付加します。
.D016\$ 	.D016\$	ESC	ESC キーを付加します。

9.バーコードの文字数送信

バーコードデータ前にそのバーコードの文字数を付加します。

バーコード	値	内容	説明
.D019\$ 	.D019\$	文字数 ON	バーコードの文字数を送信します。
.D020\$ 	.D020\$	文字数 OFF●	バーコードの文字数を送信しません。

10. バーコードの誤読軽減設定

バーコードを誤読して読み取っていないか確認を行い送信します。

最低回数:0 回 最高回数:9 回 まで設定ができます。

1. 設定開始を読み取ります。



設定開始 (確認回数)

2. 「0」のコードを読み取ります。



3. チェックさせる回数を指定します。(0～9 まで)



3. 設定完了を読み取り設定完了です。



設定完了 (確認回数)

●はデフォルト値です。設定方法は P10 をご確認ください。

11.ネガコード（反転コード）の送信

コントラストが低いバーコードを認識させるための設定です。

※下記の設定を行うと誤読の可能性が高くなります。

バーコード	値	内容	説明
.D021\$ 	.D021\$	ネガコードの認識 OFF ●	通常のコードのみの読み取り
.D022\$ 	.D022\$	ネガコードの認識 ON	通常コードと反転コードの読み取りをします。

12.バーコード間遅延

次のバーコードを読み取るまでに遅延を入れます。

P13 の設定が「常時照射モード」のときのみ有効になります。

バーコード	値	内容
.B001\$ 	.B001\$	0ms●
.B002\$ 	.B002\$	10ms
.B003\$ 	.B003\$	50ms
.B004\$ 	.B004\$	100ms
.B005\$ 	.B005\$	200ms
.B006\$ 	.B006\$	500ms

13.文字間遅延

バーコードのデータ 1 文字送信毎に遅延を入れます。

スマートフォンやタブレット PC、低スペックなパソコン等で

スキャナーのデータ送信速度が早く、桁落ちしてる際にご利用ください。

バーコード	値	内容
. B 0 1 0 \$ 	.B010\$	140us●
. B 0 1 1 \$ 	.B011\$	500us
. B 0 1 2 \$ 	.B012\$	1ms
. B 0 1 3 \$ 	.B013\$	4ms
. B 0 1 4 \$ 	.B014\$	16ms

14.キーボードレイアウト-1

記号（「+」「-」「*」等）をお使いの場合はお使いの PC に合わせて

下記の設定を変更ください。

正常に設定されていない場合、記号文字が別の文字に変更され正常なデータにならない場合がございます。

バーコード	値	内容
.C010\$ 	.C010\$	ENGLISH (USA) ● Android・一部の海外 Windows 等
.C018\$ 	.C018\$	ENGLISH (UK)
.C009\$ 	.C009\$	JAPAN (106 key) 日本語 Windows 等
.C012\$ 	.C012\$	FRENCH
.C011\$ 	.C011\$	GERMAN
.C014\$ 	.C014\$	ITALIAN
.C013\$ 	.C013\$	SPANISH
.C017\$ 	.C017\$	CZECH (QWERTY)
.C022\$ 	.C022\$	CZECH (QWERTZ)
.C021\$ 	.C021\$	HUNGARIAN (QWERTZ)
.C024\$ 	.C024\$	HUNGARIAN (101 KEY)

14.キーボードレイアウト-2

記号（「+」「-」「*」等）をお使いの場合はお使いの PC に合わせて

下記の設定を変更ください。

正常に設定されていない場合、記号文字が別の文字に変更され正常なデータにならない場合がございます。

バーコード	値	内容
.C016\$ 	.C016\$	SWISS (GERMAN)
.C023\$ 	.C023\$	SWISS (FRENCH)
.C025\$ 	.C025\$	CANADIAN (FRENCH)
.C034\$ 	.C034\$	CANADIAN (TRADITIONAL)
.C029\$ 	.C029\$	NORWEGIAN
.C026\$ 	.C026\$	SWEDISH
.C031\$ 	.C031\$	PORTUGUESE
.C030\$ 	.C030\$	BELGIAN (AZERTY)
.C028\$ 	.C028\$	DUTCH
.C027\$ 	.C027\$	DANISH
.C032\$ 	.C032\$	SLOVAK
.C033\$ 	.C033\$	BRAZILIAN (PORTUGUESE)
.C015\$ 	.C015\$	ALT CODE

15.Caps LOCK の設定

バーコード送信時の CapsLOCK の設定を変更します。

バーコード	値	内容	説明
.A005\$ 	.A005\$	CAPLOCK OFF ●	CAPLOCK OFF の状態で バーコードを送信します。
.A004\$ 	.A004\$	CAPLOCK ON	CAPLOCK ON の状態で バーコードを送信します。
.A006\$ 	.A006\$	CAPLOCK FREE	利用中のキーボード設定優先 (CODABAR は例外です)

16.エミュレーションキーの設定

数字を入力する際にキーボードのどの部分を使って送信するかの設定が可能です。

バーコード	値	内容	説明
.D017\$ 	.D017\$	NUMERIC KEY	数値はテンキーを エミュレーションします。
.D018\$ 	.D018\$	ALPHANUMERIC KEY ●	数値は英数字キーを エミュレーションします。

17.パソコンの設定

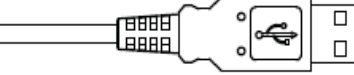
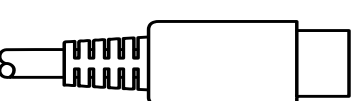
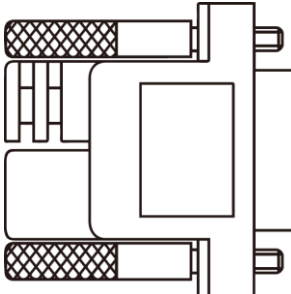
一部、PC によってエミュレーション出来ないキーは下記を設定ください。

バーコード	値	内容
.C004\$ 	.C004\$	PC-AT
.C007\$ 	.C007\$	NOTEBOOK(ノート PC)

18.インターフェイスの設定

接続インターフェイスの設定が可能です。

基本は設定不要でご利用いただけますが別売の RS-232C モデルに変更した際等に設定ください。

バーコード	値	内容	接続端子の形状 (ご確認の上設定ください。)
.C005\$ 	.C005\$	USB HID	
.C008\$ 	.C008\$	USB HID	
.C006\$ 	.C006\$	USB VCOM	 +VCOM ドライバ
.C001\$ 	.C001\$	PS2 KB	
.C002\$ 	.C002\$	RS232	

19.スタンドの自動認識の設定

スタンドに装着時に自動照射モードへの変更を行うかの設定です。

一部の CCD・レーザー対応機種のみになります。

バーコード	値	内容
.F034\$ 	.F034\$	スタンド認識 ON
.F035\$ 	.F035\$	スタンド認識 OFF

20.照射時間

オートスキャン等の照射後に何秒間照射し続けるかを設定できます。

※CCD モデル・レーザーモデルが対象になります。

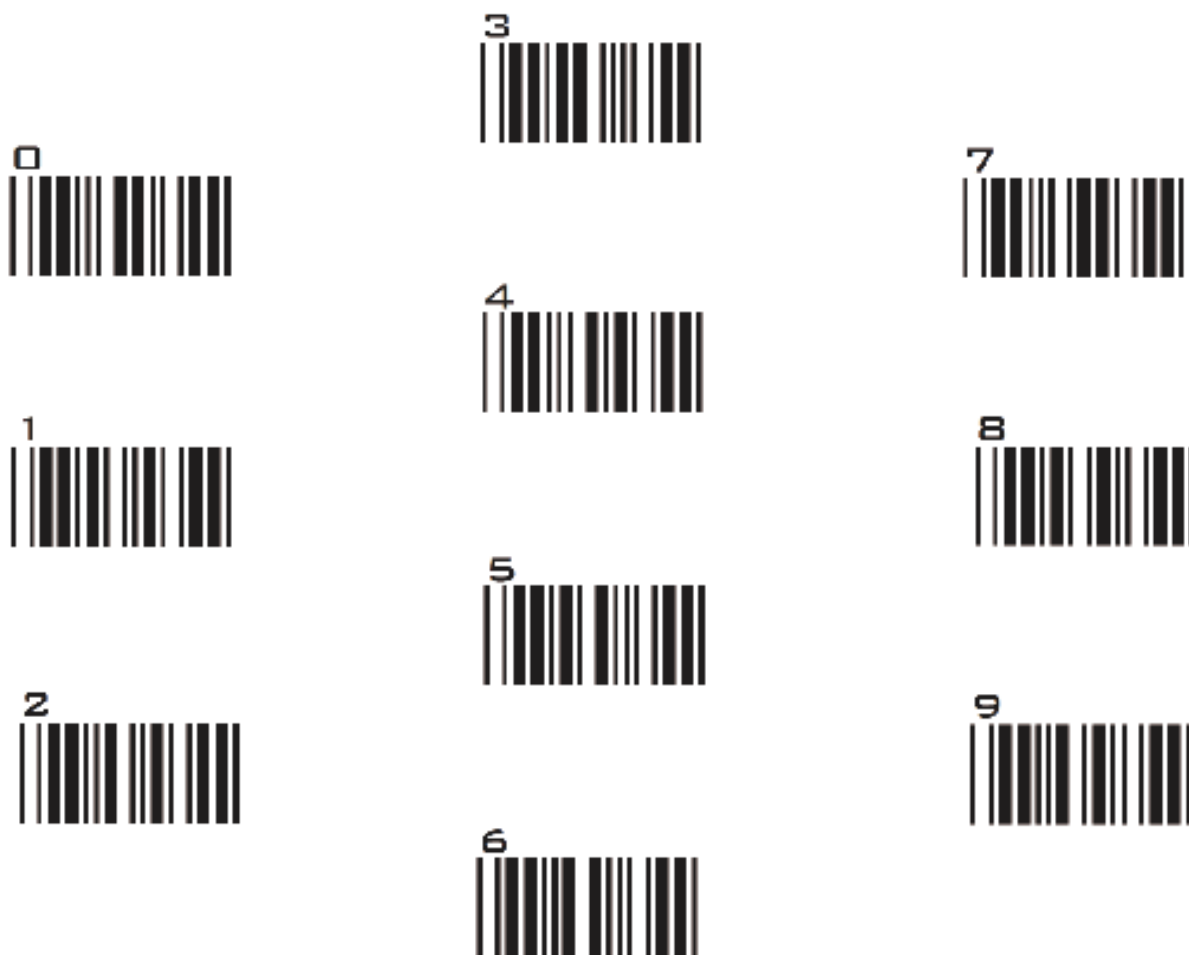
◆設定方法

1.設定開始のコードを読み取ってください。



2.照射秒数を設定します。(01～30sec まで)

※2 秒の場合は「0」→「2」の順番に読み取ります。



3.設定完了のコードを読み取ってください。



●はデフォルト値です。設定方法は P10 をご確認ください。

21.同一コード遅延

オートスキャン等の照射後に何秒間照射し続けるかを設定できます。

※レーザーモデルが対象になります。

◆設定方法

1.設定開始のコードを読み取ってください。



設定開始

2.遅延秒数を設定します。(03 ~ 60sec まで)

※5 秒の場合は「0」→「5」の順番に読み取ります。



3.設定完了のコードを読み取ってください。



設定完了

●はデフォルト値です。設定方法は P10 をご確認ください。

22. スキャナーの設定送信 - RS232 設定

22-1. バンドレート(RS232)

バーコード	値	内容
. E001\$ 	. E001\$	300
. E002\$ 	. E002\$	600
. E003\$ 	. E003\$	1200
. E004\$ 	. E004\$	2400
. E005\$ 	. E005\$	4800
. E006\$ 	. E006\$	9600●
. E007\$ 	. E007\$	19200
. E022\$ 	. E022\$	38400

22-2. データビット・パリティビット(RS232)

バーコード	値	内容
. E008\$ 	. E008\$	8 Bits None●
. E009\$ 	. E009\$	8 Bits EVEN
. E010\$ 	. E010\$	8 Bits ODD
. E011\$ 	. E011\$	8 Bits MARK
. E012\$ 	. E012\$	8 Bits SPACE
. E013\$ 	. E013\$	7 Bits EVEN
. E014\$ 	. E014\$	7 Bits ODD
. E015\$ 	. E015\$	7 Bits MARK
. E021\$ 	. E021\$	7 Bits SPACE

22-3. STOP BITS (RS232)

バーコード	値	内容
.E016\$ 	.E016\$	1 STOP BIT●
.E017\$ 	.E017\$	2 STOP BITS

22-4. HANDSHAKING (RS232)

バーコード	値	内容
.E018\$ 	.E018\$	NONE●
.E019\$ 	.E019\$	RTS enable at Power on
.E020\$ 	.E020\$	RTS enable with Communication

22-5. ACK / NAK (RS232)

バーコード	値	内容
.E023\$ 	.E023\$	ON
.E024\$ 	.E024\$	OFF●

22-6. FLOW CONTROL:TIME OUT (RS232)

バーコード	値	内容
. E025\$ 	. E025\$	1 Sec●
. E026\$ 	. E026\$	3 Sec
. E027\$ 	. E027\$	10 Sec
. E028\$ 	. E028\$	無制限

22-7. BCC (RS232)

バーコード	値	内容
. E029\$ 	. E029\$	RS232 BCC Char On
. E030\$ 	. E030\$	RS232 BCC Char Off ●

23. 最小幅認識秒数- ペン型 設定

最低、何秒間なぞって読み取りしたバーコードを認識するかの設定です。

バーコード	値	内容
. D001\$ 	. D001\$	200us●
. D002\$ 	. D002\$	600uS

24-1.バーコードの読み取り設定（送信する種類）

有効(読み取り ON)にする。		無効(読み取り OFF)にする。	
A002\$	全てのコード有効	A003\$	全てのコード無効
K010\$	CODE 32	K011\$	CODE 32●
K001\$	CHINA POSTAL CODE●	K002\$	CHINA POSTAL CODE
L010\$	UK PLESSEY CODE	L011\$	UK PLESSEY CODE●
N001\$	INDUSTRIAL 2 OF 5	N002\$	INDUSTRIAL 2 OF 5●
M010\$	MATRIX 2 OF 5	M011\$	MATRIX 2 OF 5●
J001\$	INTERLEAVED 2 OF 5 ●	J002\$	INTERLEAVED 2 OF 5
J010\$	CODE 128●	J011\$	CODE 128
I 001\$	CODABAR NW-7●	I 002\$	CODABAR NW-7
L014\$	TELEPEN	L015\$	TELEPEN●
H001\$	UPC-A●	H002\$	UPC-A
H007\$	UPC-E●	H008\$	UPC-E
H019\$	EAN-8 JAN-8●	H020\$	EAN-8 JAN-8

24-2.バーコードの読み取り設定（送信する種類）

有効（読み取り ON）にする。		無効（読み取り OFF）にする。	
 . H013\$	EAN-13 JAN-13●	 . H014\$	EAN-13 JAN-13
 . L001\$	MSI	 . L002\$	MSI●
 . G008\$	CODE 39●	 . G009\$	CODE 39
 . I 010\$	CODE 11	 . I 011\$	CODE 11●
 . G010\$	CODE 93	 . G011\$	CODE 93●
 . M001\$	EAN-128●	 . M002\$	EAN-128
 . N017\$	IATA	 . N018\$	IATA●
 . N032\$	GS1 Databar	 . N033\$	GS1 Databar ●
 . N038\$	GS1 Databar STACKED ●	 . N039\$	GS1 Databar STACKED
 . N010\$	GS1 Databar LIMITED	 . N011\$	GS1 Databar LIMITED ●
 . N026\$	GS1 Databar EXPANDED	 . N027\$	GS1 Databar EXPANDED ●
 . N028\$	GS1 Databar EXPANDED STACKED ●	 . N029\$	GS1 Databar EXPANDED STACKED
 . G021\$	PDF 417	 . G022\$	PDF417 ●

●はデフォルト値です。設定方法は P10 をご確認ください。

25. CHINA POSTAL CODE[TOSHIBA CODE]の設定

OCHINA POSTAL CODE の読み取りの設定

バーコード	値	内容
. K001\$ 	. K001\$	読み取り有効●
. K002\$ 	. K002\$	読み取り無効

OCHINA POSTAL CODE のチェックディジットの設定

バーコード	値	内容
. K003\$ 	. K003\$	チェックディジット送信と 検査無効●
. K004\$ 	. K004\$	チェックディジット検査あり 送信あり
. K005\$ 	. K005\$	チェックディジット検査あり 送信なし

26. MSI の設定

OMSI の読み取りの設定

バーコード	値	内容
. L001\$ 	. L001\$	読み取り有効
. L002\$ 	. L002\$	読み取り無効●

OMSI のチェックディジットの設定

バーコード	値	内容
. L004\$ 	. L004\$	チェックディジット送信検査無効●
. L003\$ 	. L003\$	チェックディジット送信検査有効
. L007\$ 	. L007\$	CHECK DIGIT DOUBLE MOD 10
. L008\$ 	. L008\$	CHECK DIGIT DOUBLE 11 PLUS MOD 10
. L008\$ 	. L009\$	CHECK DIGIT SINGLE MOD 10

27. UK PLESSEY CODE の設定

OUK PLESSEY CODE の読み取り設定

バーコード	値	内容
. L010\$ 	. L010\$	読み取り有効
. L011\$ 	. L011\$	読み取り無効 ●

28. CODE 93 の設定

OCODE93 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. G010\$ 	. G010\$	読み取り有効
. G011\$ 	. G011\$	読み取り無効 ●

29. TELEPEN の設定

OTELEPEN の読み取り設定

バーコード	値	内容
. L014\$ 	. L014\$	読み取り有効
. L015\$ 	. L015\$	読み取り無効 ●

30. IATA の設定

OIATA の読み取り設定

バーコード	値	内容
. N017\$ 	. N017\$	読み取り有効
. N018\$ 	. N018\$	読み取り無効 ●

OIATA のチェックディジット設定

バーコード	値	内容
. N019\$ 	. N019\$	チェックディジット検査無し。 ●
. N020\$ 	. N020\$	チェックディジット検査あり。送信有効
. N021\$ 	. N021\$	チェックディジット検査あり。送信無効

31. INTERLEAVED 2 OF 5 の設定

INTERLEAVED 2 OF 5 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. J001\$ 	. J001\$	読み取り有効 ●
. J002\$ 	. J002\$	読み取り無効

INTERLEAVED 2 OF 5 のチェックディジット設定

バーコード	値	内容
. J003\$ 	. J003\$	チェックディジット検査無し。 ●
. J004\$ 	. J004\$	チェックディジット検査あり。送信有効
. J005\$ 	. J005\$	チェックディジット検査あり。送信無効

INTERLEAVED 2 OF 5 の先頭・末尾 1 桁の送信設定

バーコード	値	内容
. J008\$ 	. J008\$	最初の桁非表示
. J009\$ 	. J009\$	最後の桁非表示
. J014\$ 	. J014\$	通常出力 ●

32. CODE 11 の設定

OCODE11 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. I 010\$ 	. I 010\$	読み取り有効
. I 011\$ 	. I 011\$	読み取り無効 ●

OCODE11 のチェックディジット設定

バーコード	値	内容
. I 012\$ 	. I 012\$	チェックディジット検査無し。 ●
. I 013\$ 	. I 013\$	チェックディジット検査あり。送信有効
. I 042\$ 	. I 042\$	チェックディジット検査あり。送信有効 (1 DIGIT)
. I 043\$ 	. I 043\$	チェックディジット検査あり。送信有効 (2 DIGITS)
. I 014\$ 	. I 014\$	チェックディジット検査あり。送信無効

33. INDUSTRIAL 2 OF 5 の設定

OINDUSTRIAL 2 OF 5 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. N001\$ 	. N001\$	読み取り有効
. N002\$ 	. N002\$	読み取り無効 ●

OINDUSTRIAL 2 OF 5 のチェックディジット設定

バーコード	値	内容
. N003\$ 	. N003\$	チェックディジット検査無し。 ●
. N004\$ 	. N004\$	チェックディジット検査あり。送信有効
. N005\$ 	. N005\$	チェックディジット検査あり。送信無効

34. MATRIX 2 OF 5 の設定

OMATRIX 2 OF 5 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. M010\$ 	. M010\$	読み取り有効
. M011\$ 	. M011\$	読み取り無効 ●

OMATRIX 2 OF 5 のチェックディジット設定

バーコード	値	内容
. M012\$ 	. M012\$	チェックディジット検査無し。 ●
. M013\$ 	. M013\$	チェックディジット検査あり。送信有効
. M014\$ 	. M014\$	チェックディジット検査あり。送信無効

35. CODABAR(NW-7/送り状に多く使われるコード)の設定

OCODABAR の読み取り設定

バーコード	値	内容
. I 001\$ 	. I 001\$	読み取り有効 ●
. I 002\$ 	. I 002\$	読み取り無効

OCODABAR のチェックディジット設定

バーコード	値	内容
. I 005\$ 	. I 005\$	チェックディジット検査無し。 ●
. I 006\$ 	. I 006\$	チェックディジット検査あり。送信有効
. I 007\$ 	. I 007\$	チェックディジット検査あり。送信無効

OCODABAR のスタート・ストップ設定-1

バーコード	値	内容
. I 030\$ 	. I 030\$	ST/SP: abcd/abcd
. I 029\$ 	. I 029\$	ST/SP: ABCD/ABCD ●
. I 031\$ 	. I 031\$	ST/SP: ABCD/TN*E
. I 032\$ 	. I 032\$	ST/SP: abcd/tn*e

OCODABAR のスタート・ストップ設定-2（送信あり・無しの設定）

バーコード	値	内容
. I 003\$ 	. I 003\$	START / STOP 送信する ●
. I 004\$ 	. I 004\$	START / STOP 送信しない

OCODABAR の CLSI フォーマット設定

CLSI-ライブラリ空間の挿入を有効にします。

CLSI 形式を有効にすると、ライブラリシステムで使用するために、

データ文字列の 2、7、13 桁目にスペースを挿入します。

バーコード	値	内容
. I 027\$ 	. I 027\$	CLSI フォーマットオン
. I 028\$ 	. I 028\$	CLSI フォーマットオフ

36. ABC- CODABAR の設定

通常の CODABAR と異なります。バーコード作成元より指定があった際に設定ください。

OABC-CODABAR の読み取り設定

バーコード	値	内容
 . I 017\$	. I 017\$	読み取り有効
 . I 018\$	. I 018\$	読み取り無効 ●

37. CX CODE- CODABAR の設定

OCX CODE- CODABAR の読み取り設定

バーコード	値	内容
 . I 022\$	. I 022\$	読み取り有効
 . I 023\$	. I 023\$	読み取り無効 ●

38. CODABAR COUPLING の設定

OCODABAR COUPLING の読み取り設定

バーコード	値	内容
 . I 019\$	. I 019\$	読み取り有効
 . I 020\$	. I 020\$	読み取り無効 ●

39. CODE 39 & CODE 39 FULL ASCII の設定

OCODE39 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. G008\$ 	. G008\$	読み取り有効 ●
. G009\$ 	. G009\$	読み取り無効

OCODE39-フルアスキーコードの読み取り設定

※Code 39 のデフォルトは通常の Code 39 です。

Full ASCII Code 39 が有効になっていると、通常の Code 39 は自動的に無効になります。

バーコード	値	内容
. G001\$ 	. G001\$	FULLASC2 読み取り有効 ●
. G002\$ 	. G002\$	FULLASC2 読み取り無効

OCODE39 チェックディジットの読み取り設定

バーコード	値	内容
. G003\$ 	. G003\$	チェックディジット検査無し。 ●
. G004\$ 	. G004\$	チェックディジット検査あり。送信有効
. G005\$ 	. G005\$	チェックディジット検査あり。送信無効

OCODE39 スタート・ストップの読み取り設定

バーコード	値	内容
. G014\$ 	. G014\$	START / STOP 送信する。
. G015\$ 	. G015\$	START / STOP 送信しない ●

40. CODE 32 の設定

OCODE32 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. K010\$ 	. K010\$	読み取り有効
. K011\$ 	. K011\$	読み取り無効 ●

41. UPC-E の設定

OUPEC-E の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H007\$ 	. H007\$	読み取り有効 ●
. H008\$ 	. H008\$	読み取り無効

OUPEC-E の先頭文字送信設定

バーコード	値	内容
. H009\$ 	. H009\$	先頭文字送信する ●
. H010\$ 	. H010\$	先頭文字送信しない

OUPEC-E のチェックディジット送信設定

バーコード	値	内容
. H011\$ 	. H011\$	チェックディジット送信する ●
. H012\$ 	. H012\$	チェックディジット送信しない

OUPEC-E の UPC-A 変換（0 を付加して UPC-A にする設定）

バーコード	値	内容
. H053\$ 	. H053\$	UPC-E を UPC-A に展開有効
. H054\$ 	. H054\$	UPC-E を UPC-A に展開無効 ●

OUPC-E0 の設定

バーコード	値	内容
. H064\$ 	. H064\$	E [0] OFF
. H063\$ 	. H063\$	E [0] ON ●

※ほとんどの UPC バーコードは 0 の数字のシステムで始まり、
 これらのバーコードは UPC E [0] の ON を使用します。
 1 の数字で始まるバーコードについては、UPC E [1] ON を使用します。

OUPC-E1 の設定

バーコード	値	内容
. H065\$ 	. H065\$	E [1] OFF ●
. H066\$ 	. H066\$	E [1] ON

※ほとんどの UPC バーコードは 0 の数字のシステムで始まり、
 これらのバーコードは UPC E [0] の ON を使用します。
 1 の数字で始まるバーコードについては、UPC E [1] ON を使用します。

OUPC-E のアドオン 5 読み取り設定

バーコード	値	内容
. H037\$ 	. H037\$	アドオン 5 認識 ON
. H038\$ 	. H038\$	アドオン 5 認識 OFF ●

OUPEC-E のアドオン 2 読み取り設定

バーコード	値	内容
. H039\$ 	. H039\$	アドオン 2 ON
. H040\$ 	. H040\$	アドオン 2 OFF ●

OUPEC-E とアドオンの間に「スペース」付加設定

バーコード	値	内容
. H047\$ 	. H047\$	通常コードとアドオンの間にスペースを追加する
. H048\$ 	. H048\$	通常コードとアドオンの間にスペースを追加しない ●

OUPEC-E がアドオンコードの場合のみ送信する

バーコード	値	内容
. H056\$ 	. H056\$	アドオンコードのみ有効
. H055\$ 	. H055\$	アドオンコードで無くとも読み取る ●

42. UPC-A

OUPC-A の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H001\$ 	. H001\$	読み取り有効 ●
. H002\$ 	. H002\$	読み取り無効

OUPC-A の先頭文字送信設定

バーコード	値	内容
. H003\$ 	. H003\$	先頭文字送信する ●
. H004\$ 	. H004\$	先頭文字送信しない

OUPC-A のチェックディジット送信設定

バーコード	値	内容
. H005\$ 	. H005\$	チェックディジット送信する ●
. H006\$ 	. H006\$	チェックディジット送信しない

OUPC-A の JAN-13 展開設定（12 桁のバーコードを 13 桁にする）

バーコード	値	内容
. H068\$ 	. H068\$	UPC-A を JAN13 に展開有効
. H067\$ 	. H067\$	UPC-A を JAN13 に展開無効

OUPC-A のアドオン 5 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H033\$ 	. H033\$	UPC-A アドオン 5ON
. H034\$ 	. H034\$	UPC-A アドオン 5OFF ●

OUPC-A のアドオン 2 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H035\$ 	. H035\$	UPC-A アドオン 2ON
. H036\$ 	. H036\$	UPC-A アドオン 2OFF ●

OUPC-A とアドオンの間に「スペース」付加設定

バーコード	値	内容
. H045\$ 	. H045\$	スペースを追加
. H046\$ 	. H046\$	スペースを追加しない ●

OUPC-A がアドオンコードの場合のみ送信する

バーコード	値	内容
. H060\$ 	. H060\$	アドオンコードのみ有効
. H059\$ 	. H059\$	アドオンコードで無くとも読み取る ●

44. EAN-8/JAN-8

OEAN-8/JAN-8 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H019\$ 	. H019\$	読み取り有効 ●
. H020\$ 	. H020\$	読み取り無効

OEAN-8/JAN-8 の先頭文字送信設定

バーコード	値	内容
. H021\$ 	. H021\$	先頭文字送信する ●
. H022\$ 	. H022\$	先頭文字送信しない

OEAN-8/JAN-8 のチェックディジット送信設定

バーコード	値	内容
. H023\$ 	. H023\$	チェックディジット送信する ●
. H024\$ 	. H024\$	チェックディジット送信しない

OEAN-8/JAN-8 のアドオン5の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H029\$ 	. H029\$	アドオン 50N
. H030\$ 	. H030\$	アドオン 50OFF ●

OEAN-8/JAN-8 のアドオン 2 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H031\$ 	. H031\$	アドオン 2ON
. H032\$ 	. H032\$	アドオン 2OFF ●

OEAN-8/JAN-8 とアドオンの間に「スペース」付加設定

バーコード	値	内容
. H043\$ 	. H043\$	スペースを追加
. H044\$ 	. H044\$	スペースを追加しない ●

OEAN-8/JAN-8 がアドオンコードの場合のみ送信する

バーコード	値	内容
. H062\$ 	. H062\$	アドオンコードのみ有効
. H061\$ 	. H061\$	アドオンコードで無くとも読み取る ●

45. EAN-13/JAN-13/ISBN/ISSN/ISMN

OEAN-13/JAN-13 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H013\$ 	. H013\$	読み取り有効 ●
. H014\$ 	. H014\$	読み取り無効

OEAN-13/JAN-13 の先頭文字送信設定

バーコード	値	内容
. H015\$ 	. H015\$	先頭文字送信する ●
. H016\$ 	. H016\$	先頭文字送信しない

OEAN-13/JAN-13 のチェックディジット送信設定

バーコード	値	内容
. H017\$ 	. H017\$	チェックディジット送信する ●
. H018\$ 	. H018\$	チェックディジット送信しない

OEAN-13/JAN-13 のアドオン5の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H025\$ 	. H025\$	アドオン 50N
. H026\$ 	. H026\$	アドオン 50OFF ●

○EAN-13/JAN-13 のアドオン 2 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H027\$ 	. H027\$	アドオン 2ON
. H028\$ 	. H028\$	アドオン 2OFF ●

OEAN-13/JAN-13 とアドオンの間に「スペース」付加設定

バーコード	値	内容
. H041\$ 	. H041\$	スペースを追加
. H042\$ 	. H042\$	スペースを追加しない ●

OEAN-13/JAN-13 がアドオンコードの場合のみ送信する

バーコード	値	内容
. H058\$ 	. H058\$	アドオンコードのみ有効
. H057\$ 	. H057\$	アドオンコードで無くとも読み取る ●

○ISBN の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H050\$ 	. H050\$	読み取り有効 ●
. H049\$ 	. H049\$	読み取り無効

OISSN の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H052\$ 	. H052\$	読み取り無効 ●
. H051\$ 	. H051\$	読み取り有効

OISMS の読み取り設定

バーコード	値	内容
. H069\$ 	. H069\$	読み取り有効
. H070\$ 	. H070\$	読み取り無効 ●

46. EAN/UCC-128, GS1-128

OEAN/UCC-128, GS1-128 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. M001\$ 	. M001\$	読み取り有効 ●
. M002\$ 	. M002\$	読み取り無効

OEAN/UCC-128, GS1-128 の FNC キー送信設定-1（有効/無効）

- ・USB-HID の際は「Alt」 + 「0」 + 「2」 + 「9」 が送信されます。
- ・USB-VCOM 接続時は「0x29」が送信されます。

バーコード	値	内容
. M005\$ 	. M005\$	FNC 1 文字を送信する。
. M006\$ 	. M006\$	FNC 1 文字を送信しない。 ●

OEAN/UCC-128, GS1-128 の FNC キー送信設定-2（内容のカスタマイズ）

1. 「EAN 128 のキャラクタ定義」を読み取ります。
2. P00より FNC1 に設定するコードを読み取ります。
3. 「EAN 128 のキャラクタ定義」を再度読み取り、設定完了です。

バーコード	値	内容
. M007\$ 	. M007\$	EAN 128 のキャラクタ定義

46. CODE 128

OCODE128 の読み取り設定

バーコード	値	内容
. J010\$ 	. J010\$	読み取り有効 ●
. J011\$ 	. J011\$	読み取り無効

47. GS1 DataBar

OGS1 DataBar の読み取り設定

バーコード	値	内容
. N032\$ 	. N032\$	読み取り有効
. N033\$ 	. N033\$	読み取り無効 ●

OGS1 DataBar のチェックディジット送信設定

バーコード	値	内容
. N034\$ 	. N034\$	GS1 DataBar チェックディジット送信する
. N035\$ 	. N035\$	GS1 DataBar チェックディジット送信しない●

OGS1 DataBar の先頭文字(アプリケーション ID「01」)送信設定

バーコードの先頭文字「01」を送信するかしないかの設定が可能です。

バーコード	値	内容
. N036\$ 	. N036\$	GS1 DataBar 先頭送信 ON
. N037\$ 	. N037\$	GS1 DataBar 先頭送信 OFF ●

48. GS1 Databar Limited

OGS1 Databar Limited の読み取り設定

バーコード	値	内容
. N010\$ 	. N010\$	読み取り有効
. N011\$ 	. N011\$	読み取り無効 ●

OGS1 Databar Limited の読み取り設定

バーコード	値	内容
. N012\$ 	. N012\$	GS1 DataBar LIMITED チェックディジット送信する
. N013\$ 	. N013\$	GS1 DataBar LIMITED チェックディジット送信しない ●

OGS1 Databar Limited の先頭文字(アプリケーション ID「01」)送信設定

バーコード	値	内容
. N024\$ 	. N024\$	GS1 DataBar LIMITED 先頭送信 ON
. N025\$ 	. N025\$	GS1 DataBar LIMITE 先頭送信 OFF ●

49. GS1 DataBar Expanded

OGS1 DataBar Expanded の読み取り設定

バーコード	値	内容
. N026\$ 	. N026\$	読み取り有効
. N027\$ 	. N027\$	読み取り無効 ●

50. 最小読み取り桁数の設定

バーコードリーダーは各バーコードの誤読を減らすために

最適な桁数設定を行っています。その為、初期状態では桁数の制限で一部読み取れないコードがあります。それらの桁数の制限解除を行う設定です。

例：CODE128 の最小読み取り桁数を 1 桁からにする。

1.P60 より「CODE128 (.J012\$)」を読み取ります。

2.P61 より「2.最小桁数の値設定」より「0」→「1」の順番で読み取ります。

3.P61 より「CODE128 (.J012\$)」を読み取り設定完了です。

1.設定を行いたい種類の設定バーコードを読み取ります。

コードの種類	設定バーコード	値	最小桁数
CHINA POSTAL CODE	. K006\$ 	. K006\$	11
CODABAR(NW-7)	. I 008\$ 	. I 008\$	6
CODE 11	. I 015\$ 	. I 015\$	6
CODE 128	. J012\$ 	. J012\$	6
CODE 39	. G006\$ 	. G006\$	1
CODE 93	. G012\$ 	. G012\$	6

設定の中断



「ピピピッ」とエラー音がする場合は
設定が失敗している可能性があります。
上記コードを読み取り、再度設定を行ってください

2.最小桁数の値設定

最小桁数に設定する値を読み込みます。

「2桁」にする場合は「0」→「2」の順番で読み取ります。

数	数字コード	数	数字コード
0		5	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	

3.最後に再度、P62 で読み取ったコードの種類と同じ設定バーコードを読み取り設定完了です。

コードの種類	設定バーコード	値	最小桁数
CHINA POSTAL CODE	 ● K006\$	● K006\$	11
CODABAR(NW-7)	 ● I008\$	● I008\$	6
CODE 11	 ● I015\$	● I015\$	6
CODE 128	 ● J012\$	● J012\$	6
CODE 39	 ● G006\$	● G006\$	1
CODE 93	 ● G012\$	● G012\$	6

51. 最大読み取り桁数の設定

最大桁数を設定することで誤って想定の桁数のバーコードより長いバーコードの読み取りを防ぎます。

例：CODE128 の最大読み取り桁数を 12 桁からにする。

- 1.P62 より「CODE128 (.J013\$)」を読み取ります。
- 2.P63 より「2.最小桁数の値設定」より「1」→「2」の順番で読み取ります。
- 3.P63 より「CODE128 (.J013\$)」を読み取り設定完了です。

1.設定を行いたい種類の設定バーコードを読み取ります。

コードの種類	設定バーコード	値	最小桁数
CHINA POSTAL CODE	. K007\$ 	. K007\$	48
CODABAR(NW-7)	. I 009\$ 	. I 009\$	48
CODE 11	. I 016\$ 	. I 016\$	48
CODE 128	. J013\$ 	. J013\$	32
CODE 39	. G007\$ 	. G007\$	48
CODE 93	. G013\$ 	. G013\$	48

2.最大桁数の値設定

最大桁数に設定する値を読み込みます。

「12 桁」にする場合は「1」→「2」の順番で読み取ります。

数	数字コード	数	数字コード
0		5	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	

3.最後に再度、P62 で読み取ったコードの種類と同じ設定バーコードを読み取り設定完了です。

コードの種類	設定バーコード	値	最小桁数
CHINA POSTAL CODE		. K007\$	48
CODABAR(NW-7)		. I 009\$	48
CODE 11		. I 016\$	48
CODE 128		. J013\$	32
CODE 39		. G007\$	48
CODE 93		. G013\$	48

52. 先頭文字/末尾文字 付加の設定

バーコードの先頭文字や末尾に文字を付加することが出来ます。

それぞれ 1 種類、15 文字まで登録が可能です。

1.設定を行いたい種類の設定バーコードを読み取ります。

コードの種類	設定バーコード	値
先頭コード	. A012\$ 	. A012\$
末尾コード	. A013\$ 	. A013\$

2.P68～P73 の ASC2 バーコードより、付加するコードを 1 個～15 個読み取ります。

4. 再度「1」で読み取ったバーコードを読み取り、設定完了です。

コードの種類	設定バーコード	値
先頭コード	. A012\$ 	. A012\$
末尾コード	. A013\$ 	. A013\$

54. CODEID

バーコードのコードの種類を判別やソフトにより AIM ID タグの付加が必要な場合、設定を行ってください。

出力例：

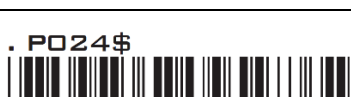
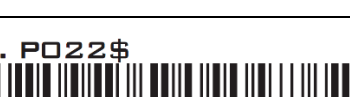
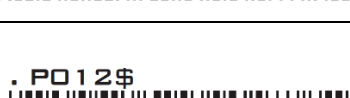
145287	JE0		
先頭付加 145287	CODE ID AIM ID : JE0	バーコード+アドオン5 JAN 13 +5	
出力結果 : 145287JE0456398712345312411			

OCODE ID の送信設定

コードの種類	設定バーコード	値
FACTORY ID 送信 ON ※1	.A008\$ 	.A008\$
AIM ID 送信 ON ※1	.A014\$ 	.A014\$
SET ID 送信 ON ※2	.A015\$ 	.A015\$
FACTORY ID/ AIM ID/SET ID 送信 OFF	.A009\$ 	.A009\$

※1 各、コード毎の ID は P67 をご確認ください。

※2 SETID のカスタマイズ設定は P66 をご確認ください。

設定	バーコード	設定	バーコード
JAN 13 Set ID . P001\$		MSI Code Set ID . P012\$	
JAN 8 Set ID . P002\$		UK Plessey Set ID . P015\$	
UPC E Set ID . P003\$		Matrix 2 of 5 Set ID . P017\$	
UPC A Set ID . P004\$		Interleaved 2 of 5 Set ID . P006\$	
Code 39 Set ID . P005\$		Industrial 2 of 5 Set ID . P018\$	
Code 93 Set ID . P013\$		Full ASCII Code39Set ID . P008\$	
Codabar Set ID . P007\$		GS1 Databar (RSS) Limited Set ID . P019\$	
IATA Set ID . P021\$		GS1 Databar (RSS) Expanded Set ID . P020\$	
Code 128 Set ID . P010\$		GS1 Databar (RSS) Set ID . P024\$	
EAN 128 Set ID . P016\$		Code 11 Set ID . P009\$	
Telepen Set ID . P022\$		Code 32 Set ID . P011\$	
China Post Code [TOSHIBA Code] Set ID . P012\$			

○シンボルコード ID 識別子

バーコードの種類	Factory ID	AIM ID	バーコードの種類	Factory ID	AIM ID
		(new)			(new)
EAN 128	T	JC1	MSI	O	JM0
Code 128	K	JC0	MSI(MOD 10 / CDV & not send CD)		JM1
EAN8(+2/+5 OFF)	S	JE4	Code 32	B	JX0
EAN8(+2 ON)		JE4	Codabar	N	JF0
EAN8(+5 ON)		JE4	Codabar(ABC Codabar)		JF1
UPC-E(+2/+5 OFF)	E	JE0	Codabar(チェックディジット検査あり、送信あり。)		JF2
UPC-E(+2 ON)		JE3	Codabar(チェックディジット検査あり、送信なし)		JF4
UPC-E(+5 ON)		JE3	UK Plessey	P	JP0
UPC-A(+2/+5 OFF)	A	JE0	Matrix 2 of 5	Y	JX0
UPC-A(+2 ON)		JE3	Full ASCII Code 39(チェックディジット検査なし)	D	JA4
UPC-A(+5 ON)		JE3	Full ASCII Code 39(チェックディジット検査あり、送信あり)		JA5
JAN-13(+2/+5 OFF)		JE0	Full ASCII Code 39(チェックディジット検査あり、送信なし)		JA7
JAN-13(+2 ON)	F	JE3	Standard Code 39(チェックディジット検査なし)	M	JA0
JAN-13(+5 ON)		JE3	Standard Code 39(チェックディジット検査あり、送信あり)		JA1
Code 93	L	JG0	Standard Code 39(チェックディジット検査あり、送信なし)		JA3
Code 11(チェックディジット検査なし)		JH0	Interleaved 2 of 5(チェックディジット検査あり、送信あり)	I	Jl1
Code 11(送信 1 チェックディジット)		JH0	Interleaved 2 of 5(チェックディジット検査あり、送信なし)		Jl3
Code 11(送信 2 チェックディジット)	J	JH1	Interleaved 2 of 5(チェックディジット検査なし)		Jl0
Code 11(チェックディジット送信なし。)		JH3	Databar	G	Je0
Telepen(ASCII)	U	JB0	Databar Stacked		
Telepen(Numeric)		JB1	Databar Stacked Omnidirectional		
IATA 2 of 5	R	JR0	Databar Truncated		
Industrial 2 of 5	V	JS0	Databar Limited	C	
China Post Code	H	JX0	Databar Expanded	Q	
PDF417	Z	JE0	Databar Expanded Stacked		

53. ASC2 コード表-1

バーコード	値	項目	バーコード	値	項目
	%U	NULL			
	\$A	SOH		\$B	STX
	\$C	ETX		\$D	EOT
	\$E	ENQ		\$F	ACK
	\$G	BEL		\$H	BS (バックスペース)
	\$I	HT(TAB)		\$J	LF
	\$K	VT		\$L	FF
	\$M	CR(改行)		\$N	SO
	\$O	SI		\$P	DLE
	\$Q	DC1		\$R	DC2
	\$S	DC3		\$T	DC4
	\$U	NAK		\$V	SYN
	\$W	ETB		\$X	CAN
	\$Y	EM		\$Z	SUB
	%A	ESC		%B	FS
	%C	GS		%D	RS
	%E	US			SP

※「\$A」～「%E」までは VCOM または RS-232C 等のシリアル通信用です。

HID モードで改行などを使う場合は P72 を参照ください。

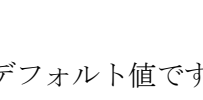
53. ASC2 コード表-2

バーコード	値	項目	バーコード	値	項目
	+	+		-	-
	.	.		\$	\$
	%	%		/	/
	%L	\		/A	!
	%V	@		/C	#
	%N	^		%S	~
	/F	&		/J	*
	%O	-		%H	=
	%Q			%P	{
	%R	}		%K	[
	%M	]		/H	(
	/I	)		%G	<
	%I	>		%W	`
	/B	"		/G	'
	/L	,		%F	;
	/Z	:		%J	?

53. ASC2 コード表-3

バーコード	値	項目	バーコード	値	項目
	%T	DEL		A	A
	B	B		C	C
	D	D		E	E
	F	F		G	G
	H	H		I	I
	J	J		K	K
	L	L		M	M
	N	N		O	O
	P	P		Q	Q
	R	R		S	S
	T	T		U	U
	V	V		W	W

53. ASC2 コード表-4

バーコード	値	項目	バーコード	値	項目
X 	X	X	Y 	Y	Y
Z 	Z	Z	+A 	+A	a
+B 	+B	b	+C 	+C	c
+D 	+D	d	+E 	+E	e
+F 	+F	f	+G 	+G	g
+H 	+H	h	+I 	+I	i
+J 	+J	j	+K 	+K	k
+L 	+L	l	+M 	+M	m
+N 	+N	n	+O 	+O	o
+P 	+P	p	+Q 	+Q	q
+R 	+R	r	+S 	+S	s
+T 	+T	t	+U 	+U	u
+V 	+V	v	+W 	+W	w
+X 	+X	x	+Y 	+Y	y
+Z 	+Z	z		0	0
	1	1		2	2
	3	3		4	4

53. ASC2 コード表-5

バーコード	値	項目	バーコード	値	項目
	5	5		6	6
	7	7		8	8
	9	9		\$TA	F1
	\$TB	F2		\$TC	F3
	\$TD	F4		\$TE	F5
	\$TF	F6		\$TG	F7
	\$TH	F8		\$TI	F9
	\$TJ	F10		\$TK	F11
	\$TL	F12		\$TM	Home
	\$TN	End		\$T+D	Enter (テンキー側)
	\$T+O	App		\$TO	右矢印
	\$TP	左矢印		\$TQ	上矢印
	\$TR	下矢印		\$TS	Page Up
	\$TT	Page Down		\$TU	Tab
	\$TV	Back Tab		\$TW	Esc
	\$TX	Enter 改行		\$TY	BS バックスペース
	\$TZ	Ins		\$T%K	Del

53. ASC2 コード表-6

バーコード	値	項目	バーコード	値	項目
\$T%M 	\$T%M	Alt (Left) break	\$T%L 	\$T%L	Alt (Left) make*1
\$T+F 	\$T+F	Alt (Right) break	\$T+E 	\$T+E	Alt (Right) make
\$T%O 	\$T%O	Shift (Left) break	\$T%N 	\$T%N	Shift (Left) make *2
\$T+J 	\$T+J	Shift (Right) break	\$T+I 	\$T+I	Shift (Right) make
\$T+L 	\$T+L	Win (Left) break	\$T+K 	\$T+K	Win (Left) make
\$T+N 	\$T+N	Win (Right) break	\$T+M 	\$T+M	Win (Right) make
\$T+A 	\$T+A	Ctrl (Left) break	\$T%W 	\$T%W	Ctrl (Left) make *3
\$T+H 	\$T+H	Ctrl (Right) break	\$T+G 	\$T+G	Ctrl (Right) make

英国のキーボード特殊文字の場合					
バーコード	値	項目	バーコード	値	項目
\$T+B 	\$T+B	⌋	\$T+C 	\$T+C	£

54. 初期設定

初期設定		
設定コードの読み取り	有効	P12
照射方法の設定	トリガーモード	P13
読み取り音	中	P14
末尾制御付加コード	CR(改行)	P15
バーコードの文字数送信	OFF	P15
ネガコード(反転)の送信	OFF	P17
バーコード間遅延	0ms	P17
文字間遅延	140us	P18
キーボードレイアウト	English USA	P19
CAPSLOCK	OFF	P21
エミュレーションキー	ALPHANUMERIC KEY	P21
PC 識別	自動判別	P21
インターフェイス	型番毎に異なります。	P22
スタンド自動認識	型番毎に異なります。	P22
バンドレート RS232C	9600	P25
データビット・パリティビット	8Bits・NONE	P26
ストップビット	1	P27
HANDSHAKING	NONE	P27
ACK / NAK	OFF	P27
FLOW CONTROL:TIME OUT	1 Sec	P27
BCC	RS232 BCC Char Off	P27
最小幅認識秒数	200us	P28
バーコード読み取り設定		
CODE32	無効	P30
CHINA POSTAL CODE	有効	P30
UK PLESSEY CODE	無効	P30
INDUSTRIAL 2 OF 5	無効	P30
MATRIX 2 OF 5	無効	P30
INTERLEAVED2 OF 5	有効	P30
CODE128	有効	P30
CODABAR	有効	P30
TELEPEN	無効	P30
UPC-A	有効	P30
UPC-E	有効	P30
JAN-8	有効	P30
JAN-13	有効	P31

54. 初期設定-2

初期設定		
MSI	無効	P31
CODE39	有効	P31
CODE11	無効	P31
CODE93	有効	P31
EAN-128	有効	P31
IATA	無効	P31
GS1DataBar	無効	P31
GS1 Databar STACKED	有効	P31
GS1 Databar LIMITED	無効	P31
GS1 Databar EXPANDED	無効	P31
GS1 Databar EXPANDED STACKED	有効	P31
PDF417	無効	P31
CHINA POSTAL CODE[TOSHIBA CODE]の設定		
読み取り	有効	P32
チェックディジット	送信なし・検査なし	P32
MSI		
読み取り	無効	P33
チェックディジット	送信なし・検査なし	P33
UK PLESSEY CODE		
読み取り	無効	P33
CODE93		
読み取り	無効	P34
TELEPEN		
読み取り	無効	P34
IATA		
読み取り	無効	P35
チェックディジット	送信なし・検査なし	P35
INTERLEAVED 2 OF 5		
読み取り	有効	P36
チェックディジット	検査なし	P36
通常出力	通常出力	P36
CODE11		
読み取り	無効	P37
チェックディジット	検査なし	P37
INDUSTRIAL 2 OF 5		
読み取り	無効	P38
チェックディジット	検査なし	P38

54. 初期設定-3

初期設定		
INDUSTRIAL 2 OF 5		
読み取り	無効	P38
チェックディジット	検査なし	P38
MATRIX 2 OF 5		
読み取り	無効	P39
チェックディジット	検査なし	P39
CODABAR/NW-7		
読み取り	有効	P40
チェックディジット	検査なし	P40
スタート・ストップ	ST/SP: ABCD/ABCD	P40
スタート・ストップ-2	START / STOP 送信する	P41
ABC-CODABAR		
読み取り	無効	P42
CX CODE- CODABAR		
読み取り	無効	P42
CODABAR COUPLING		
読み取り	無効	P42
CODE 39 & CODE 39 FULL ASCII		
CODE39 読み取り	有効	P43
FULLASC2	有効	P43
チェックディジット	検査なし	P43
スタート・ストップ	送信しない	P44
CODE32		
読み取り	無効	P44
UPC-E		
読み取り	有効	P45
先頭文字送信する	有効	P45
チェックディジット	送信する	P45
UPC-E を UPC-A に展開	無効	P45
UPC-E0	読み取り ON	P46
UPC-E1	読み取り OFF	P46
アドオン 5	送信無効	P46
アドオン 2	送信無効	P46
アドオン間にスペース	無効	P47
アドオンコード付きのみ送信	無効	P47

54. 初期設定-4

初期設定		
UPC-A		
読み取り	有効	P48
先頭文字送信する	有効	P48
チェックディジット	送信する	P48
UPC-A を JAN-13 に展開	無効	P48
アドオン 5	送信無効	P49
アドオン 2	送信無効	P49
アドオン間にスペース	無効	P49
アドオンコード付きのみ送信	無効	P49
JAN-8		
読み取り	有効	P50
先頭文字送信する	有効	P50
チェックディジット	送信する	P50
アドオン 5	送信無効	P50
アドオン 2	送信無効	P51
アドオン間にスペース	無効	P51
アドオンコード付きのみ送信	無効	P51
JAN-13		
読み取り	有効	P52
先頭文字送信する	有効	P52
チェックディジット	送信する	P52
アドオン 5	送信無効	P52
アドオン 2	送信無効	P53
アドオン間にスペース	無効	P53
アドオンコード付きのみ送信	無効	P53
ISBN	読み取り有効	P53
ISSN	読み取り無効	P54
ISMS	読み取り無効	P54
EAN/UCC-128, GS1-128		
読み取り	有効	P55
FNC1	文字を送信しない。	P55
CODE 128		
読み取り	有効	P56
GS1 DataBar		
読み取り	無効	P57
チェックディジット	送信しない	P57
GS1 DataBar の先頭文字(アプリケーション ID「01」)送信設定	無効	P57

55. 初期設定-5

初期設定		
GS1 Databar Limited		
読み取り	無効	P58
チェックディジット	送信しない	P58
GS1 DataBar LIMITED の先頭文字 (アプリケーション ID「01」)送信設定	無効	P58
GS1 DataBar Expanded		
読み取り	無効	P59
最小読み取り桁数の設定		
CHINA POSTAL CODE	11	P60
CODABAR(NW-7)	6	P60
CODE 11	6	P60
CODE 128	6	P60
CODE 39	1	P60
CODE 93	6	P60
最大読み取り桁数の設定		
CHINA POSTAL CODE	48	P62
CODABAR(NW-7)	48	P62
CODE 11	48	P62
CODE 128	32	P62
CODE 39	48	P62
CODE 93	48	P62